

令和5年度北海道立北の森づくり専門学院森林路網1・2委託業務処理要領

1 目的

この業務は北海道立北の森づくり専門学院(以下、「学院」という。)の授業運営の効率化及び教育水準の向上を目的とする。

2 対象となる授業科目

森林路網1及び森林路網2の授業内容

3 委託業務内容

- (1) 実習別講師内訳表の作成及び提出
- (2) 業務処理計画書の作成及び提出
- (3) 室内講義及び現地実習の講師並びに資料作成
- (4) 現地実習地の選定
- (5) 現地実習器具及び機械の借上・管理・返却
- (6) トイレの借上・管理・返却
- (7) 試験問題の作成・実施・採点
- (8) 生徒提出課題の作成・採点
- (9) 生徒の成績評定

4 危機管理

- (1) 受託者は事故等が発生した場合に対処するため、受託者の負担において、借上林業機械は保険に加入しているものを使用すること。
- (2) 受託者は、業務担当員を始め受講者、講師等の実習中における安全確保のため、必要に応じて事前に現地確認を行うなど、実習地の安全確認を行うこと。
- (3) 受託者は、契約締結後速やかに各実習時における救急連絡体制及び救急搬送体制を確保し、緊急時の連絡体制表を作成し、委託者へ提出すること。なお、緊急時の連絡体制表の様式については任意様式とする。
- (4) 受託者は、荒天時において現地実習の実施を判断する場合は、原則実施の前日までに委託者と協議を行うこと。

5 仕様

- (1) 実習別講師内訳表の作成及び提出

実習別講師内訳表については、契約締結後速やかに次の事項を記載したものを受託者が作成し、委託者へ提出すること。なお、実習別講師内訳表の様式は任意様式とする。

○記載事項

・各講義、現地実習の講師の人数及び名前

- (2) 業務処理計画書の作成及び提出

業務処理計画書については、契約締結後速やかに次の事項を記載したものを受託者が作成し、委託者へ提出すること。なお、業務処理計画書の様式は任意様式とする。

○記載事項

・各講義、現地実習の日程及び講義内容の概要

- (3) 室内講義及び現地実習の講師並びに資料作成

講義・現地実習の講師については、実習別講師内訳表に基づき、事前に委託者と受託者で確認すること。また、講師が変更する場合は事前に業務担当員と協議し、承認を得ること。室内講義、現地実習に関する事項は次のとおり。

ア 室内講義の講師及び資料作成を行うこと。

講義内容	科 目	内 容	コマ数	実施時期
森林路網の基礎	森林路網 1	講義	2	2023/11/15
森林作業道作設の流れ	森林路網 1	講義	1	2023/11/15
試験	森林路網 1	筆記試験	1	2023/12/5

イ 現地実習の講師及び資料作成を行うこと。（作成資料：現場図面、調査野帳）

講義内容	科 目	内 容	コマ数	実施時期
縦断・横断測量実習	森林路網 1	測量器具の操作	4	2023/11/21-22
森林作業道計画実習	森林路網 1	路線計画作成	8	2023/11/27-30
森林作業道作設実習① （計画作成）	森林路網 2	現地測量、計画作成	8	2023/6/27-30
森林作業道作設実習② （作業道作設）	森林路網 2	作業道作設	8	2023/7/10-13

ウ 室内講義におけるプレゼンテーションは、Microsoft Office の PowerPoint・Excel・Word 等で作成すること。また、室内講義場所については、学院の校舎内とする。

（４）現地実習地の選定

現地実習の調査地の選定は、現地測量に適した箇所を受託者が選定し、事前に委託者へ確認し、承認を得ること。

（５）実習機械の準備・借上

現地実習で使用する機械については、受託者が準備・借上を行い、実習地までの運搬を行うこと。また、運搬場所は事前に業務担当員と協議し、承認を得ること。なお、管理については受託者が責任を持って行うこととし、返却についても受託者が責任を持って速やかに行うこと。実習で使用する機械については次のとおり。

機械名	科目	講義内容	台数	時期
バックホウ またはそれに 類する重機	森林路網 2	森林作業道作設実習② （作業道作設）	2	2023/7/10-13

※実習で使用する測量器具・資材に関しては、業務担当員の承認を得た上で、学院所有の測量器具・資材を使用できるものとする。

（６）トイレの借上

現地実習地に設置する仮設トイレについては、受託者が借上を行い、現地実習地までの運搬を行うこと。また、設置場所は事前に業務担当員と協議し、承認を得ること。なお、管理については受託者が責任を持って行うこととし、返却についても受託者が責任を持って速やかに行うこと。実習ごとのトイレ借上げ設置有無、設置数については、次のとおり。

トイレ借上	設置数	時期
	2	2023/6/27-30 2023/7/10-13

（７）実習資材の準備

受託者は、作業道作設実習における実習資材（普通土）を別紙見積用説明書に記載した数量に基づいて購入し、実習で使用する。

(8) 試験問題の作成、実施・採点

受託者は、森林路網1について、学院シラバスの到達目標に沿った試験問題を作成し、実施・採点を行い、委託者に結果を提出すること。また、試験の内容・採点方法・試験結果の様式は事前に委託者と協議し、承認を得ること。なお、試験結果表は任意様式とする。

(9) 成果物の採点

受託者は、森林路網2について、生徒が作成し提出した成果物の採点を行い、委託者に結果を提出すること。成果物の内容・採点方法・結果の様式は事前に委託者と協議し、承認を得ること。なお、成果物採点結果表は任意様式とする。

(10) 生徒の成績評価

受託者は、授業における受講者の評価を行うこととする。なお評価方法については、学院で定めた成績評価基準により、次のとおりとする。成績評定表の様式は事前に業務担当員と協議し、確認すること。

ア 森林路網1

出席、取組姿勢、試験により評価し、最高点を100点とする。

森林路網1	出席	試験	取組姿勢	備考
評価方法	25%	60%	15%	筆記試験

イ 森林路網2

出席、取組姿勢、成果物により評価し、最高点を100点とする。

森林路網2	出席	成果物	取組姿勢	備考
評価方法	25%	60%	15%	成果物

6 成果品

受託者は委託契約書第12条第1項の規定に基づき委託業務完了後に、委託者あてに成果品を提出すること。

- ・紙媒体1部
- ・電子媒体1部（データファイル（Word及びExcel形式など）を記録したCD-R等1枚）
※データファイルは、Microsoft Windowsに対応したものとする。

成果品の内容は次のとおり。

- ア 学習指導マニュアル
- イ 講義・実習資料データ
- ウ 授業写真（未加工画像データ）
- エ 筆記試験・成果物採点結果表
- オ 成績評定表

7 実績報告等

- (1) 受託者が、委託契約書第7条の規定に基づき業務処理責任者を定めたときには、委託者あてに提出する書類は次のとおりとする。
 - ・業務処理責任者等選定通知書（別紙様式1）
- (2) 受託者が、委託契約書第12条第1項の規定に基づき委託業務完了後に、委託者あてに提出する実績報告書については次のとおりとする。
 - ・実績報告書（別紙様式2）

8 その他

実習地への移動のための借上バスについては、学院が準備する。
この要領に定めのない事項については、委託者と受託者とが協議により定めるものとする。